## 参考資料 2

## 令和6年度(令和5年度対象)生駒市教育委員会活動点検報告書 修正箇所一覧

| No. | 修正<br>ページ | 修正箇所                     | 事業・取組名称 | 修正後  |
|-----|-----------|--------------------------|---------|--|
| 1   | 目次        | 表題とページをつなぐ破線             |         | 表題とページをつなぐ破線を中央にする   |
|     |           |                          |         | 、担実のもおり換工しませ   |
| 2   | P 3       | 【評価基準】・・・・ABCの文末に、「。」を付け | 【評価基準 】 | → <mark>提案のとおり修正します。</mark><br>【評価基準 】・・・・A 取組完了、実施済み又は十分な効果が得られ、目 |
|     | 1 0       | る。                       |         | 標を達成した。 B 一定の効果が得られたものの目標の達成には至ってい                                 |
|     |           |                          |         | ない。 C 未着又は十分な効果が上げられず目標に達していない。                                    |
|     |           |                          |         |  |
|     |           |                          |         | →提案のとおり修正します。  |
| 3   | P 3       | 取組内容や当該事業等の実施によってどのような効  | 事業・取組名称 | 取組内容や当該事業等の実施によってどのような効果が得られたのかを明                                  |
|     |           | 果が得られたのかを明確にして評価することとして  |         | 確にして評価を行います。未達成の事業や取組が十分でない事業がある場                                  |
|     |           | います。未達成の事業や取組が十分でない事業があ  |         | 合は、その要因と理由を明確にし、次年度以降の活動や事業等の実施に活                                  |
|     |           | る場合は、その要因と理由を明確にし、次年度以降  |         | かします。  |
|     |           | の活動や事業等の実施に活かしていくこととしま   |         |  |
|     |           | す。                       |         | →提案のとおり修正します。  |
| 4   | P 4       | 事業・取組名称                  | 市立幼稚園にお | 市立幼稚園における預かり保育の充実  |
|     | P 1 7     | 市立幼稚園における預かり保育の実施        | ける預かり保育 |  |
|     |           |                          | の実施     | →令和5年度アクションプランの事業名を引用しているため、原案のまま                                  |
|     |           |                          |         | とします。  |
| 5   | P 4       | 事業・取組名称                  | 放課後子ども教 | 事業・取組名称  |
|     | P 2 0     | 放課後子ども教室の運営              | 室の運営    | 放課後子ども教室の実施校の拡大  |
|     |           |                          |         |  |
|     |           |                          |         | →令和5年度アクションプランの事業名を引用しているため、原案のまま                                  |
|     |           |                          |         | とします。  |
| 6   | P 4       | いこま教育フォーラムの実施            | いこま教育フォ | いこま教育フォーラムの内容の充実   |
|     | P 2 1     |                          | ーラムの実施  |  |
|     |           |                          |         | →令和5年度アクションプランの事業名を引用しているため、原案のまま                                  |
|     |           |                          |         | とします。  |

| No. | 修正 ページ | 修正箇所                    | 事業・取組名称           | 修正後                                     |
|-----|--------|-------------------------|-------------------|---|
| 7   | P 4    | 積極的な情報公開と学校評価の実施        | 積極的な情報公           | 学校評価の積極的な情報公開                           |
|     | P 2 2  |                         | 開と学校評価の           |   |
|     |        |                         | 実施                | →実績・成果や評価から事業・取組名称を決めるわけではないため、原案       |
|     |        |                         |                   | のままとします。                                |
| 8   | P 5    | 不登校支援推進(のびのびほっとルーム、いきいき | 不登校支援推進           | 不登校支援の推進(のびのびほっとルーム、いきいきほっとルーム、oVice    |
|     | P 2 9  | ほっとルーム、oVice)の運営        | (のびのびほっ           | の充実)                                    |
|     |        |                         | とルーム、いきい          |   |
|     |        |                         | きほっとルーム、          |   |
|     |        |                         | oVice) の運営        | とします。                                   |
| 9   | P 5    | 特別支援教育支援員の配置            | 特別支援教育支           | 特別支援教育支援員の配置の拡充                         |
|     | P 3 1  |                         | 援員の配置             |   |
|     |        |                         |                   | →実績・成果や評価から事業・取組名称を決めるわけではないため、原案       |
|     |        |                         | th to town to the | のままとします。                                |
| 10  | P 5    | 教育相談の実施                 | 教育相談の実施           | 教育相談の充実                                 |
|     | P 3 1  |                         |                   |   |
|     |        |                         |                   | →実績・成果や評価から事業・取組名称を決めるわけではないため、原案       |
|     |        |                         |                   | のままとします。                                |
| 11  | P 6    | 子ども体力向上事業の実施            | 子ども体力向上           | 子ども体力向上事業の推進                            |
|     | P 5 8  |                         | 事業の実施             |   |
|     |        |                         |                   | →実績・成果や評価から事業・取組名称を決めるわけではないため、原案       |
|     |        |                         |                   | のままとします。                                |
| 12  | P 6    | スポーツ推進審議会の開催、スポーツ推進委員の運 | スポーツ推進審           | スポーツ推進審議会の開催、スポーツ推進委員による会議・研修会・実技       |
|     | P 5 9  | 営                       | 議会の開催、スポ          |   |
|     |        |                         | ーツ推進委員の           |   |
|     |        |                         | 運営                | <br>  →実績・成果や評価から事業・取組名称を決めるわけではないため、原案 |
|     |        |                         | ~ 1               | のままとします。                                |
|     |        |                         |                   |   |

| No. | 修正ページ | 修正箇所  | 事業・取組名称                     | 修正後  |
|-----|-------|---|-----------------------------|--|
| 13  | P 8   | 適宜開催された次の研修会に参加し、教育委員としての資質・能力の向上に努めた。<br>(市町村教育委員会研究協議会、近畿市町村教育委員会研修大会、奈良県市町村教育委員会連合会研修大会) | 教育委員として の資質・能力の向上           | 「適宜開催〜努めた。」を削除(評価と似ているので)<br>次の( )を取り除き、<br>〜奈良県市町村教育運会連合会研修大会に参加。<br>→提案のとおり修正します。  |
| 14  | P 8   | 対面のほか、オンラインで開催された研修会にも積極的に参加することで、教育委員各個人において研<br>鑽を積み、能力向上に努めた。                            | 教育委員として の資質・能力の向上           | 〜能力向上につながった。<br>また、国の動向や県内外の市町村教育委員会の現状や課題を知ることができたのは、教育委員の資質向上に有効である。<br>→提案のとおり修正します。                                      |
| 15  | P 2 1 | ・1回目のいこま教育フォーラムでは、教職員に対する大規模アンケートを実施し、教職員のニーズに応じた講演・及び分科会を実施し、2学期以降の各学校の授業改善への取組に繋げた。       | いこま教育フォーラムの実施               | ~講演及び分科会を実施した。ニーズに研究内容が合致していたためか、<br>2 学期以降の各学校から授業改善へ積極的な取組の報告を受け、教職員の<br>更なる資質の向上につながる期待値は大きい。<br>(以下は同様)<br>→提案を参考に修正します。 |
| 16  | P 2 5 | Google 認定教育者資格取得講座を受講したことにより、授業改善や校務 DX の推進など、市内教員の ICT スキルアップにつながった。                       |                             | 〜スキルアップにつながった。 予想を上回る受講者があり、90%近い合格者を出すことができたのは、 来年度に向けて受講者増の期待値の高まりにつながる。  →提案を参考に修正します。                                    |
| 17  | P 2 7 | 今後は授業や学びの在り方を検討する中で端末をど<br>のように活用するかが課題である。   | 【評価による課題】                   | 今後は、授業改善や学びの在り方~<br>→提案を参考に修正します。  |
| 18  | P 2 7 | 指導者である教員のスキルアップを目的とした研修<br>を今後も実施していく。  | 【評価・課題を踏<br>まえた今後の活<br>動方針】 | 指導者である教員一人一人に寄り添いながら、スキルアップ~<br>→提案のとおり修正します。  |

| No. | 修正 ページ | 修正箇所   | 事業・取組名称        | 修正後  |
|-----|--------|--|----------------|--|
| 19  | P 2 9  | 自校に通級指導教室を準備したことにより、これま                            | 自校式通級指導        | 他校まで ⇒ 他校しか  |
|     |        | で他校まで通級できなかった児童生徒が                                 | 教室推進事業         |  |
|     |        |  |                | →提案を参考に修正します。  |
| 20  | P 3 1  | 幼児の障がいの重複化や多様化、一人ひとりの教育                            | ことばの教室・通       | 多様化が進む中、   |
|     |        | 的ニーズに応じた教育支援を実施することができ                             | 級指導教室エル        |  |
|     |        | た。   | の運営            | →提案のとおり修正します。  |
| 21  | P 3 2  | 現在、小中学校すべてに学校司書を配置しており、                            | 読書活動・学校図       |  |
|     |        | 一定の効果が得られている中、引き続き読書を通じ                            | 書館の充実          | いる中、引き続き読書を通じて豊かな人間性を育むため、学校司書の配置                      |
|     |        | て豊かな人間性を育むため、学校司書の配置を配置<br>することに加え、市内中学生ビブリオバトルを実施 |                | を充実することに加え、市内中学生ビブリオバトルを実施する。                          |
|     |        | する。  |                | →提案のとおり修正します。  |
| 22  | P 3 2  | 現在、小中学校すべてに学校司書を配置しており、                            | 読書活動・学校図       | 学校司書の配置を配置することに加え、→学校司書を配置することに加え、                     |
|     |        | 一定の効果が得られている中、引き続き読書を通じ                            | 書館の充実          |  |
|     |        | て豊かな人間性を育むため、学校司書の配置を配置<br>することに加え、市内中学生ビブリオバトルを実施 |                | →提案のとおり修正します。  |
|     |        | することに加え、市内中子生とフリオハトルを美施   する。                      |                |  |
| 23  | P 3 3  | キャリア教育プランナーについては、社会に開かれ                            | 社会に開かれた        | キャリアプランナーとの連携授業については                                   |
|     |        | た教育課程を実施すべく、学校からのニーズに応じ                            | 学校教育推進事        |  |
|     |        | たハンズオン支援を引き続き行った。                                  | 業              | →提案を参考に修正します。  |
| 24  | P 3 4  | 自然と向き合った防災体験活動を取り入れること                             | チャレンジ!や        | 取り入れることで、自然体験の良さと自然の怖さを知識として得ることが                      |
|     |        | で、児童生徒の「生きる力」を育むことができた。                            | さしくたくまし        | でき、児童生徒の「生きる力」を育むことができた。                               |
|     |        |  | いいこまっ子キ<br>ャンプ | →提案のとおり修正します。  |
| 25  | P36    | <br>  2学期から給食費管理システムを導入した。                         | 教職員がいきいき       | 2 学期からの給食費管理システムを導入した。⇒システムを構築した。                      |
|     |        |  | と子どもと向き合       | - 17/1/1/ 2-2-14 A B B B B B B B B B B B B B B B B B B |
|     |        |  | う時間創造プログ       | <br>  →提案のとおり修正します。                                    |
|     |        |  | ラムの推進          |  |
|     |        |  | ` ± 1.5 1⊞ √C  |  |

| No. | 修正ページ | 修正箇所   | 事業・取組名称                                  | 修正後   |
|-----|-------|--|--|---|
| 26  | P36   | 2学期から給食費管理システムを導入し稼働でき<br>た。   | 教職員がいきい<br>きと子どもと向<br>き合う時間創造<br>プログラムの推 | 2 学期から給食費管理システムを導入し稼働できた。(成果と似ている)<br>→ご意見を踏まえて評価の記述を修正します。   |
| 27  | P41   |  | 進<br>学びと活躍推進<br>事業                       | <ul><li>(評価の最後に追記)</li><li>・どの事業も中味が充実していたため市民ニーズに十分応えることができた。</li><li>→提案を参考に修正します。</li></ul>  |
| 28  | P44   | 働き盛り世代や子育て世代へのアプローチは順調に<br>進められているが、引き続き生涯学習の裾野を幅広<br>い世代に広げていくとともに、一人でも多くの参加<br>者が学びの成果を何らかの形で社会還元につなげて<br>いけるような仕掛けを検討する必要がある。 | 【評価による課題】                                | 「社会還元につなげていけるような仕掛け」とはどういう意味なのでしょうか。社会に何を還元するのかが見えにくいように思います。  →ご意見を踏まえて評価の記述を修正します。  |
| 29  | 全体    |  |  | ・それぞれの項目の標題にあたるところですが、<br>「実績・成果」「評価」を「実績」「成果及び評価」にしてはどうかと思います。<br>→評価報告書は、前年度に行った事業の実績や成果に対して評価を下しているものとなります。この評価は、実績だけではなく成果に対してもかかるものであるので、実績と成果は一体の欄に書くことが望ましいため、原案のままとします。 |